

令和 7 年度 第 3 回糸満市地域公共交通協議会

糸満市地域公共交通競技会 議事録

【開催日】 令和 8 年 2 月 19 日(木)

【開催場所】 糸満市役所 3-C会議室

【出席者】 19 名

1. 協議事項

(1) 国吉線運行ダイヤ変更について

【事務局】 第 2 回地域公共交通協議会において、3 点の指摘。

指摘事項①、学校側との調整不足について

高嶺小学校の開門が7時40分、朝の会が8時15分。糸満小学校は、開門が7時30分、朝の会が8時15分、ダイヤ変更後の1便及び2便の到着時間の両方とも生徒の通学に活用できる状態。

糸満小学校、ダイヤ変更後の1便及び2便の到着時間の両方とも生徒の通学に活用できる状態。

学校側として、子供たちの通学の選択肢が増える事で、父母の皆さんの負担軽減が図られるのであればとても良い取り組みとの意見。

指摘事項②ダイヤ変更に伴う周知方法について

ダイヤの変更の承認後、各バス停に変更の張り紙、「いとちゃん mini」の車両内にも周知用の張り紙を設置を検討。併せて糸満市の広報やLINE等においても周知を行う予定。障がい者対策については、市内の小規模作業所27カ所のうち、国吉線に影響のある作業所を抽出し、ダイヤの変更チラシを配布し周知を行う予定。また、国吉線の利用者の拡大を含め、ダイヤの時間帯やコースが記載されたチラシを、国吉線に隣接している自治会の市民に対し配布を行っていく。

指摘事項③時刻表の表記について

受託事業と調整し、同時刻をなくすような時刻表を作成。

【事務局】 前回 1 便、2 便とも 30 分ずらす事を提案。

学校側との調整不足をしてきされ、学校側へ確認及び調整を行い、朝の会等の時間帯を考慮した上で、1 便と 2 便、両方とも子供たちが活用できる時間帯で運行事業者と調整。

1 便、2 便 10 分程度遅らせることによって、ある程度網羅可能。新しいダイヤの変更について、スタート時間が 10 分ずれるという形で再提案。

【全委員】 承認

2. 報告事項

【会 長】 報告事項①いとちゃんバスミニの運行車両の変更について

【事務局】 現在、いとちゃんミニの車両は、通常運行車両3台、障がい者対応車両1台の計4台で運行。第2回の協議会において説明いたしました車両1台が、エンジンランプが点滅し修理が困難な状況で運行が厳しい状況となっており、その他の車両3台で運行を継続していましたが、今回、障がい者対応車両が事故により、修理を行わない状況が生じ、運行不可の状況となり、急遽2台運行へ変更しなければならなくなりました。島田会長へ状況を説明し、急な対応との事で了承をいただきました。現在、沖縄総合事務局へ変更手続きを行い、現在2台運行にて対応を行っております。3週間程度、市民向けに市のHPやLINE、いとちゃん mini 車両内での周知、また、予約時においてオペレーターやWeb予約ページ等で周知を行っております。

今後の対策につきましては、現車両が購入より10年以上経過し、老朽化の影響が生じているため、新しい車両への変更を関係部局と調整し、財源確保の目途がつき、現在、メーカーと車両リースに向けて調整を行っております。

急な対応のため、会長に承認をいただいたうえで、本協議会に報告という形になった事に対し、ご理解のほどよろしくお願い致します。

【全委員】 承認

【会 長】 続きまして、真栄里土地区画整理ターミナルゾーンの拠点機能整理事業について、真栄里地区推進事業課よりご説明をお願いいたします。

【担当課】 喜納課長、真栄里地区の商業ターミナルゾーンについて説明。

【佐藤委員】 バスが南を右折として、どこから入るのですか

【担当課】 喜納課長、資料 12 ページ参照。平和の道線から入り、潮崎線へ入る中心付近の場所に乗降スペースを設けるというイメージです。

【佐藤委員】 東京バスは、名城方面に向かっていく、路線バスを運行しています。平和の道の開発のスケジュールの進捗状況についてはどうなっていますか。

【担当課】 喜納課長、現在、県道の方と調整している途中です。商業ターミナルゾーンの方については間に合わせるように、今、要望しているところです。

【会 長】 自治会代表より意見はありませんか。

【国吉委員】 商業施設は決定していますか。また、自治会に公表してよいですか。

【担当課】 喜納課長、優先交渉権者という形で決まっているだけで、基本協定や実際の契約締結は令和 10 年ごろになります。インフラ系整備が終わらないと契約が結

べないところがありますので、現在、商業施設名については控えていただきたい。

【国吉委員】 自治会皆さんには、未決定と伝えます。

【鹿毛委員】 佐藤委員の意見のとおり、バスの動線がわかりづらい。通常バスが通る場合、基本、車両をバックさせない構造の特性が必要です。バスは、普通の乗用車とちがい死角が非常に多い、人が密集する場所をとる運行は厳しいです。バスの動線を検討される際は、バス事業者と一緒にワーキングを開いてもらい、動線について担当者からの意見も踏まえ進めていただきたい。要望です。

【担当者】 喜納課長、委員の皆さまより、多くの意見いただきありがとうございます。これから優先交渉件者と調整する中で、皆さま方の意見を伺うことになるかと思いますが、ご協力をどうぞよろしくお願いします。

【会 長】 報告事項（3）東京バスより報告事項をお願いします。

【佐藤委員】 外国人採用について説明。

【会 長】 何歳の方がどの路線を運行しているのですか。

【佐藤委員】 20 代後半の者が 4 名で、現状でいうとリムジンバスタイプで、空港で乗せて、ホテルで降ろすだけです。リムジンバスの方からスタートして、北谷線の方もリムジンバスで運行している。今年に入って 1 月中旬からは 1 人で運行し、インバウンドのお客さんの対応を英語でしてくれてところがありまして、役に立っているような現状でございます。その他札幌市の方でもインドネシア人の採用、関西の方の会社、名古屋の会社と、東京の東急バスというところでもインドネシア人の採用が今現状進んでいっているところです。

【稲嶺委員】 私も個人的にも外国人を採用しないと回らないと思っています。日本人ドライバーの採用をどんなに一生懸命行っても厳しい状況です。特に去年が厳しかったのです。疑問があったのが、エムスリーというレベルがあっても対応できるのか。我々も完全に路線バスですので、この辺が心配だったのですが、今のお話を聞くとやっぱり最初はハードルが高そうだなと。今日、実態意見聞けたので、大変参考になりました。

【鹿毛委員】 工場で 3 名ほどミャンマーから来ています。居住場所等の問題がありました。やはり費用的な問題が大きいと考えます。あと交通に関して言えば、外国人も当然採用していくというのも視野に入れております。ただそれがすぐ東京バス事業者のようにすぐ稼働できるか難しいところもあります。今後、コミュニティバス、タクシー会社との連携を図りながら進めていけたらよいと思います。

【会 長】 協議事項・報告事項、全体の案件について、他の委員よりご意見はありますか。

【国吉委員】 国吉線の時間の変更に伴い、利用しやすくなることはとてもよいことだと思います。

【照屋委員】 いとちゃんミニについて、本来 3 台運行が、現在 2 台運行とのお話がありましたけれども、以前より、4 時間 5 時間前に電話してもなかなか予約がとれない状況がありますので、予算を増やして、車両を増やしていただきたい。

【又吉委員】 PTA の立場として国吉線のダイヤ変更につきまして、大変ありがとうございます。前回の会議で、要望したのですが、兼城校区や三和地域も学校から離れた自治会があります。全ての地域の子供たちの通学の利便性を検討していただきたい。

【伊敷委員】 路線バスについて、利用しやすいよう、例えば 65 歳以上の方については、朝の 10 時から夕方 4 時までは半額にするなど検討していただければと思います。

【事務局】 本日はお忙しい中、協議事項や報告事項に対し、委員の皆様の様々なご意見をいただきまして誠にありがとうございました。これより沖縄総合事務局の企画室 神亀谷室長及び株式会社情報通信総合研究所 主席研究員 三浦大典氏の講演会にうつらせていただきます。委員の皆様は、引き続き講演会へのご参加の方、よろしく願いいたします。

【講演会】

沖縄総合事務局の亀谷室長
地域公共交通政策と「交通空白」の解消について

株式会社情報通信総合研究所 主席研究員 三浦大典氏
「地域公共交通と自動運転の進展」

【事務局】 講演会を行っていただいた 2 人に対し大変ありがとうございました。

【事務局】 糸満市地域公共交通協議会の委員や講演会に参加された市役所の皆さんご参加ありがとうございます。協議会としましては、毎年このような形で講演会や勉強会等を開催してまいりたいと考えております。次回開催時におきましては、引き続きご参加の方よろしくお願い致します。本日はどうもありがとうございました。